

単  
元  
名

# 郷土の音楽や芸能の魅力を見つけ、発信しよう

教科書出版社名（ 教育出版 ）

○ 中学校（ 2 ）年 教科等（ 音楽 ）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

（教科等で付けたい力）

- 学校図書館やインターネットを活用し、さまざまな郷土芸能や郷土音楽について調べていく中で、表現の共通性や固有性について考えを深め、郷土芸能や郷土音楽の魅力を発信する力。

（学校図書館等の活用で付けたい力）

- 多くの情報から必要な情報を選択し、活用する力。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…図書資料、インターネットから必要な情報を集める。
- 整理・分析…ワークシートを活用しながら新聞を作成できるよう整理する。
- まとめ・表現・発信…整理した情報や根拠をもとに新聞としてまとめ、他者へ発表する。

○ 学習の展開（全 6 時間）（学校図書館等を活用した時間は☆印）

第 1 次	● 日本の民謡を知るために、実際の民謡を鑑賞する。 様々な民謡の種類を学ぶ。
第 2 次 ☆	● 郷土芸能である「獅子舞」と「鹿踊」を鑑賞し、比較する。 比較したものをワークシートにまとめる。 ● 自分の班で調べる郷土芸能のテーマを決める。
	● 班のテーマに沿った各地の郷土芸能を調べ、自分が調べるテーマを決める。 ● ワークシートに沿って、調べ学習を行う。
	● 前時のワークシートを元に、調べたことを 1 枚の新聞にまとめる。 ● 次の発表に向けて、プレゼンテーションの練習を各自で行う。
第 3 次	● 新聞を題材にして、調べたことを発表する。

(本時 3 / 6 時)

☆学校図書館等活用（本時）の学習

本時のねらい  
鑑賞に関わる知識を活かしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを  
味わいながら調べ学習に主体的・協同的に取り組む。

学習展開

時間 (分)	主な学習活動	指導上の留意点
導入 15	<b>1. 自分の班のテーマを確認し、調べ学習メモに記入する。</b> ・今日の授業の流れの説明を聞く。 ・著作権についての話を聞く。	・ワークシートを事前に配付する。  ・著作権についての注意点や、参考文献リストの書き方を説明する。
<b>郷土の音楽や郷土芸能の魅力を見つけよう</b>		
展開 30	<b>2. 本やインターネットを活用し、ワークシートにある課題をまとめていく。</b> ・新聞に使用したい画像などが、肖像権に抵触しないか気をつける。 ・事前に説明を受けた著作権について気をつける。 ・使用した資料は必ず参考文献リストに記入する。	・それぞれの地区別や、テーマ別に資料を集め、生徒たちが調べやすいように資料を準備しておく。  ・テーマから逸脱している場合や情報を精選できていない生徒には個別に助言する。  ・上手に資料を活用してまとめている生徒のワークシートを紹介し、参考にさせる。
まとめ 5	<b>3. 班長を司会とし、班内でそれぞれの進行状況を確認しあい、それぞれアドバイスをを行う。</b>	・次回、ワークシート提出の連絡をする。

図書館活用  
ポイント

図書館活用  
ポイント

【授業の様子】

